

近畿運輸局 自動車監査指導部
自動車監査官
【技官】平成17年4月入局

略歴

令和3年4月 独立行政法人自動車技術総合機構
和歌山事務所 主席自動車検査官

令和5年4月 大阪運輸支局 検査整備保安部門
陸運技術専門官

令和6年4月 近畿運輸局 自動車監査指導部
自動車監査官



近畿運輸局に入局したきっかけ・理由は何ですか？

近畿運輸局の官庁訪問に参加した時、入局1年目の先輩と話をする機会を与えていただきました。仕事のことや職場環境などを親身になって教えてくださった事が、近畿運輸局で仕事がしたいと感じる決め手となりました。

現在はどんな業務に携わっていますか。

トラック運送事業者に対する指導、監査、処分が主な業務です。監査業務はその後の不利益処分もあり、歓迎されるものではありませんし、粘り強い説明が必要となる場面もあります。しかし、仕事はチームで行っているため、困った場面でも協力して問題を解決していくことになりまますので不安を感じる部分はありませんし、事案を解決していくことにやりがいを感じます。微力ながら、業界の違反や事故が減少し、少しでも輸送の安全に貢献できればと考えています。



これまで携わった中で印象に残っている仕事を教えてください。

採用されてからは主に自動車の検査業務を担当してきましたが、自動車技術安全部整備課に在籍していたときに諸外国の政府機関等からの要望があり、日本の自動車検査・整備制度について説明することがありました。その後、ミャンマー国の行政機関の皆様へ説明するため現地へ渡航する機会を頂き、渡航直前まで資料作成に奮闘していたことが印象に残っています。当時、資料作成等にご協力いただきました関係者の皆様には感謝しかありません。



近畿運輸局の魅力って何だと思いますか？

様々な業務に関わることができることです。はじめて経験する業務は大変なこともあります。複数の分野を経験していくことで、他の分野でも役立つことや、思いもよらないところに繋がっていることもあり、自分自身の成長を感じることができます。

最後に、国家公務員を目指す受験生へ熱いメッセージをお願いします。

国家公務員を目指されているなかで、1つの官庁を決めるにはできる限り多くの官庁の職員から、業務内容などを直接聞いてみるのが良いと思います。決め手となる部分は意外と業務内容以外にもあり、それを感じるためには官庁訪問や業務説明会などに参加されて、それぞれの官庁を肌で感じると良いと思います。その中で、近畿運輸局に興味を持っていただけたら嬉しいです。